

次世代育成支援のための行動計画

1. 計画期間

2018年4月1日より2021年3月31日までの3年間

2. 計画内容

【目標1】

計画期間内に、配偶者が出産した男性従業員のうち、育児休業を取得した者の比率を7%以上にする。

○ 目標1を達成するための対策

- ・ 2018年4月～

育児休業等の制度や育児中の従業員に関する情報を社内ホームページに掲載するとともに、乳幼児の子を持つ男女の従業員を対象としたセミナーを開催し、夫婦が協力して育児と仕事の両立を実現する意識の高揚を図る。

また、職場管理者に対する教育および周知啓発資料の配布等を通じて、男性の育児参画の意義を説明し、職場風土の醸成を進める。

【目標2】

年間平均の時間外労働時間数を対前年比で削減する。

○ 目標2を達成するための対策

- ・ 2018年4月～

これまでの慣習にとらわれない抜本的な仕事の見直しや先端技術活用の検討を行い、生産性の向上を図る。

個々の従業員への教育等を通じて労働時間に対する意識を高めるとともに、業務の繁閑や個人の事情に対応した柔軟な働き方の実現に向けた情報提供や職場環境整備を行う。

【目標3】

従業員家族等に対する会社施設見学の機会を提供する。

○ 目標3を達成するための対策

- ・ 2018年4月～

子どもの体験活動の機会の充実を図るため、学校等の職場体験等の受入れを継続的に実施する。

また、職場・家族の相互理解に向けて、従業員と従業員の子を対象とした会社施設見学を実施する。

以上